

平成30年第13回建設トップランナーフォーラム

## 地域のインフラメンテナンス

～第4次産業革命の胎動～

日時 / 平成30年6月29日(金) 14:00～18:00

会場 / イイノホール Room A (大会議室) 東京都千代田区内幸町 2-1-1

### 開催趣旨



わが国では、戦後作られた膨大な社会基盤の老朽化が進み、社会経済や国民の命を支える地域のインフラメンテナンスが喫緊の課題となっています。道路や橋や構造物に加え、農地や森林、漁場などを含む国土の保全が求められています。さらに、大地震災害の切迫や、気候変動による豪雨や台風の激化が指摘され、防災の観点からも、社会基盤の健全な維持はますます重要になっています。

このような厳しい状況にあっても、地域を健全な形で次の世代に引き継ぐことが、地域建設業の使命です。限られた財源と担い手の中で、最大の効果を出すためには、メンテナンス技術の向上、人材育成、インフラの予防保全・長寿命化対策に加え、地域建設業の力を発揮させるための制度改革が必要になります。さらに、急速に発展するIT・AIをいかに活用するかも重要なテーマです。

このフォーラムでは、地域維持型発注の実例や、メンテナンス技術の向上をめざす地域の産官学の取り組み、予防保全の取り組み、ICTやビッグデータの活用などの事例を紹介するとともに、今後の地域のインフラメンテナンスの進め方について議論します。

建設トップランナー倶楽部は、これまでインフラの町医者をめざして、地域防災の担い手、社会インフラの守り手、複業による雇用の支え手として積極的に活動してきました。本フォーラムでは「社会インフラの守り手」に焦点をあて、地域建設業の今後のあるべき姿を探ります。